

Dr.クマの“健康のヒント”



感染症を予防すること

風疹が数年ぶりに流行しており、重大な問題になっている。風疹の症状は麻疹（はしか）に似ており、比較的短期間に回復することが多いため、三日ばしかとも呼ばれるが、麻疹とは別のウイルスによる感染症だ。軽い症状の病気なのに、なぜ重大な問題なのか、それは妊婦が風疹にかかるとおなかの赤ちゃんが先天性風疹症候群という病気になる危険性があるからである。先天性風疹症候群では難聴、心臓病、白内障、精神発達遅滞などの重い障がいが見られる。このような赤ちゃんの病気をなくすためには、まず流行させないことと個人個人の予防が第一である。風疹はワクチンで予防できる病気であり、1995年までは女子中学生を対象に接種を行ってきたが、最近では小児期から、男子も接種を行うようになってい

る。妊婦が風疹にかからないという個人の予防がまず大事なのだが、男性も含めて妊婦の周りにいる人達が風疹にかからないこと、妊婦に感染させないことが、家庭や、社会の責任でもあるからである。インフルエンザも含め、流行性の病気の予防は個人のためと社会に対する個人の責任という2つの意味合いをもっている。何の責任もない赤ちゃんが苦しまなくてもよい病気で苦しまないよう、私たちは流行をおさえる責任がある。風疹の予防接種については国立感染症研究所のサイトにわかりやすい記事があるので、興味のある方は参照していただきたい（<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubellaqa.html>）。

（北里大学医学部 教授 熊谷 雄治）

「2018年度建設系公務員賠償責任保険制度」中途加入受付中！

訴えられたらどうしますか？！



- ・インフラの管理瑕疵で…
- ・入札契約で…

◎ 現在のお申し込みは **3,316名** と 昨年の同時期より多くの会員の皆様が申し込まれています！！
この保険は、毎月1日付の中途加入をいつでも受け付けています（保険料は月割り計算）。

◎ 全建ホームページ（<http://www.zenken.com/>）の「建設系公務員賠償責任保険制度」をぜひ、
ご覧下さい！ 2018年度新規パンフレットをご覧ください。そのほか「よくあるQ&A」も備えています。



＝異動のあった皆様へお願い＝

人事異動等により、地方協会の変更があった場合は、異動先（派遣先）の地方協会において、引き続き全建会員としての入会（継続）手続きを忘れずをお願いします！

また、地方協会や所属など、お申し込み時から変更がありましたら、下記取扱代理店へご連絡ください。

取扱代理店：建栄サービス(株) 担当：竹田 TEL 03-3291-6340 E-mail:kenei-s-hp@kenei-s.co.jp
引受保険会社：東京海上日動火災保険(株) 担当：公務第一部公務第一課 安斉・住田 TEL 03-3515-4122
団体保険契約担当：（一社）全日本建設技術協会 担当：会員課 春日・露木 TEL 03-3585-4546 E-mail:kaiin@zenken.com